

(年3%目標払出) のむラップ・ファンド (普通型) (年6%目標払出) のむラップ・ファンド (普通型)

運用報告書(全体版)

第1期(決算日2020年1月20日) 第2期(決算日2020年3月18日)

作成対象期間(2019年11月8日～2020年3月18日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
新型コロナウイルス感染症対策の渦中ではございますが、今後ともお客様本位の業務運営を継続的に行ってまいりますので、一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	年3%目標払出	年6%目標払出
商品分類	追加型投信/内外/資産複合	
信託期間	2019年11月8日以降、無期限とします。	
運用方針	円建ての外国投資信託であるノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド-デキュムレーションクラス6受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー・マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券(ETF)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド-デキュムレーションクラス6受益証券への投資を中心としますが、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
主な投資対象	(年3%目標払出)のむラップ・ファンド(普通型) (年6%目標払出)のむラップ・ファンド(普通型)	ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド-デキュムレーションクラス6受益証券および野村マネー・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンド-デキュムレーションクラス6 野村マネー・マザーファンド	日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券(ETF)を主要投資対象とします。 本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	(年3%目標払出)のむラップ・ファンド(普通型) (年6%目標払出)のむラップ・ファンド(普通型)	株式への直接投資は行いません。 外貨建て資産への直接投資は行いません。
	野村マネー・マザーファンド	株式への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。なお、各決算時点の基準価額に対して年率3%相当の分配を行うことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。なお、各決算時点の基準価額に対して年率6%相当の分配を行うことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<年3%目標払出>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託 組入比率	純資産額
		税金	込配	み金騰落				
(設定日)	円							百万円
2019年11月8日	10,000		—	—	—	—	—	50
1期(2020年1月20日)	10,182		50	2.3	0.0	—	98.7	186
2期(2020年3月18日)	8,413		50	△16.9	0.0	—	98.6	267

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT (国内REITおよび外国REIT) の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	標準価額		債組入比率	債券先物比率	投資信託 組入比率
			騰落	率			
第1期	(設定日)	円					
	2019年11月8日	10,000		—	—	—	—
	11月末	10,121		1.2	0.1	—	99.1
	12月末	10,137		1.4	0.0	—	98.1
第2期	(期 末)						
	2020年1月20日	10,232		2.3	0.0	—	98.7
	(期 首)						
	2020年1月20日	10,182		—	0.0	—	98.7
第2期	1月末	10,040		△ 1.4	0.0	—	94.9
	2月末	9,883		△ 2.9	0.0	—	99.5
	(期 末)						
2020年3月18日	8,463		△16.9	0.0	—	98.6	

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。ただし、第1期の騰落率は設定日比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<年6%目標払出>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産額
		税金	込配	み金騰落				
(設定日) 2019年11月8日	円 10,000			円 —	% —	% —	% —	百万円 50
1期(2020年1月20日)	10,174			100	2.7	0.0	99.5	150
2期(2020年3月18日)	8,361			90	△16.9	0.1	99.1	143

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT (国内REITおよび外国REIT) の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	標準価額		債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率
			騰落	率			
第1期	(設定日) 2019年11月8日	円 10,000		% —	% —	% —	% —
	11月末	10,122		1.2	0.1	—	99.0
	12月末	10,149		1.5	0.0	—	98.1
	(期 末) 2020年1月20日	10,274		2.7	0.0	—	99.5
第2期	(期 首) 2020年1月20日	10,174		—	0.0	—	99.5
	1月末	10,023		△ 1.5	0.0	—	99.6
	2月末	9,866		△ 3.0	0.0	—	99.6
	(期 末) 2020年3月18日	8,451		△16.9	0.1	—	99.1

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。ただし、第1期の騰落率は設定日比です。

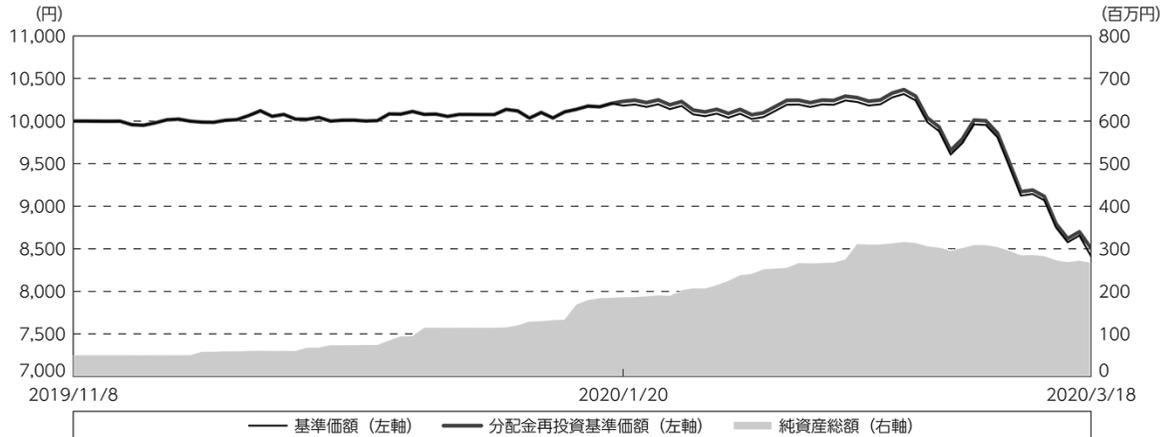
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<年3%目標払出>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

第2期末：8,413円(既払分配金(税込み):100円)

騰落率：△15.0%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時の10,000円から当作成期末には8,413円(分配後)となりました。

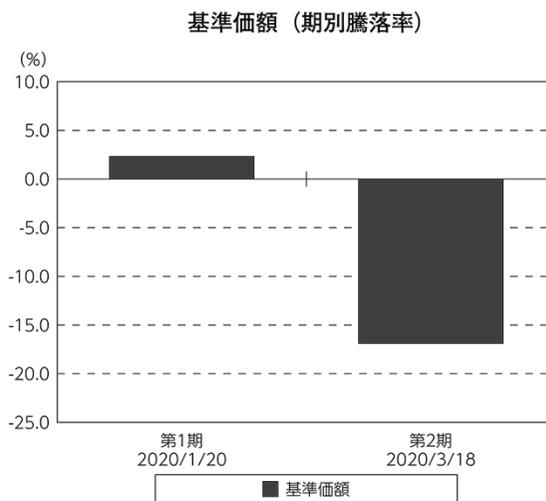
- ・実質的に投資している国内株式が値下がりしたこと
- ・実質的に投資している外国株式が値下がりしたこと
- ・実質的に投資している世界REITが値下がりしたこと

<年3%目標払出>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して、1万口当たり第1期と第2期各50円といたしました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第1期	第2期
	2019年11月8日～ 2020年1月20日	2020年1月21日～ 2020年3月18日
当期分配金	50	50
(対基準価額比率)	0.489%	0.591%
当期の収益	50	50
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	196	276

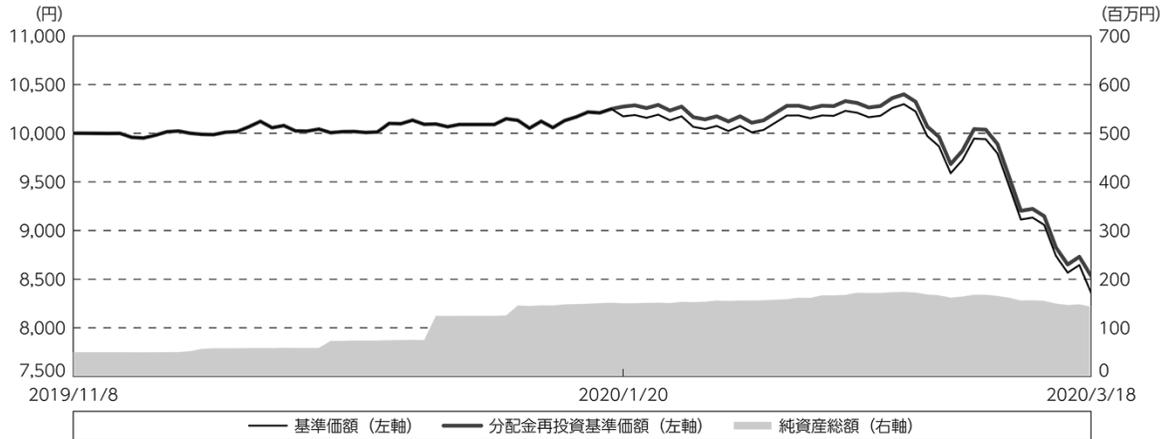
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入で算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<年6%目標払出>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

第2期末：8,361円 (既払分配金(税込み)：190円)

騰落率：△ 14.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時の10,000円から当作成期末には8,361円(分配後)となりました。

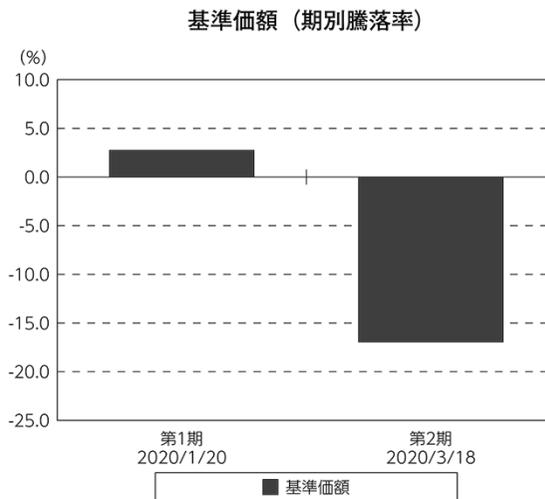
- ・実質的に投資している国内株式が値下がりしたこと
- ・実質的に投資している外国株式が値下がりしたこと
- ・実質的に投資している世界REITが値下がりしたこと

<年6%目標払出>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して、1万口当たり第1期100円、第2期90円といたしました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第1期	第2期
	2019年11月8日～ 2020年1月20日	2020年1月21日～ 2020年3月18日
当期分配金	100	90
(対基準価額比率)	0.973%	1.065%
当期の収益	100	90
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	174	203

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入で算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<年3%目標払出 / 年6%目標払出>

○投資環境

国内株式

2020年1月中旬にかけて、為替レートが円安基調となったことに伴い国内輸出関連企業の業績回復期待が高まったことや、米中の貿易協議の「第一段階」で合意したことなどを背景に、東証株価指数(TOPIX)は上昇しました。その後、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により世界経済に与える影響が不透明視され投資家心理を大きく悪化させて急落に転じました。設定から期を通じて東証株価指数は大きく下落しました。

国内債券

新型コロナウイルスの感染拡大に対する警戒感や国内株式市場の下落を受けて、国内債券利回りは低下(価格は上昇)した場面があったものの、大規模な経済対策が打ち出されるとの観測が強まったことで国債増発への懸念が高まり、国内債券利回りは上昇(価格は下落)しました。

外国株式

2020年2月中旬にかけて、米中が貿易協議の「第一段階」で合意したことや好調な米企業決算などを背景に、外国株式市場は上昇しました。その後、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により世界景気の減速懸念が高まったことや、米企業が業績予想未達の可能性を相次ぎ発表したことなどをを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどを背景に急落し、期を通じて外国株式市場は大きく下落しました。

外国債券

ECB(欧州中央銀行)による金融緩和政策の長期化観測などを背景に、外国債券利回りは低下(価格は上昇)した場面があったものの、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により世界経済に与える影響が不透明視され、投資家のリスク回避姿勢の強まりに伴う現金化の動きが加速したことを背景に、外国債券利回りは上昇(価格は下落)しました。

世界REIT

2020年2月中旬にかけて、米国の長期金利の低下や米国株式市場の上昇などを背景にREIT市場は上昇しました。その後、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大を背景に経済活動の停滞懸念からREIT市場は大きく下落しました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

＜年3%目標払出／年6%目標払出＞

○当ファンドのポートフォリオ

[(年3%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。投資の中心とする[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

[(年6%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。投資の中心とする[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6]

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT(国内 REIT および外国 REIT)に分散投資を行ない、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。

[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

<年3%目標払出／年6%目標払出>

◎今後の運用方針

[(年3%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いません。

投資の中心とする[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

[(年6%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いません。

投資の中心とする[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6]

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT(国内REITおよび外国REIT)に分散投資を行いません。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<年3%目標払出>

○ 1万口当たりの費用明細

(2019年11月8日～2020年3月18日)

項 目	第1期～第2期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 23	% 0.226	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(6)	(0.060)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(16)	(0.159)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.008)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	23	0.227	
作成期間の平均基準価額は、10,045円です。			

*作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

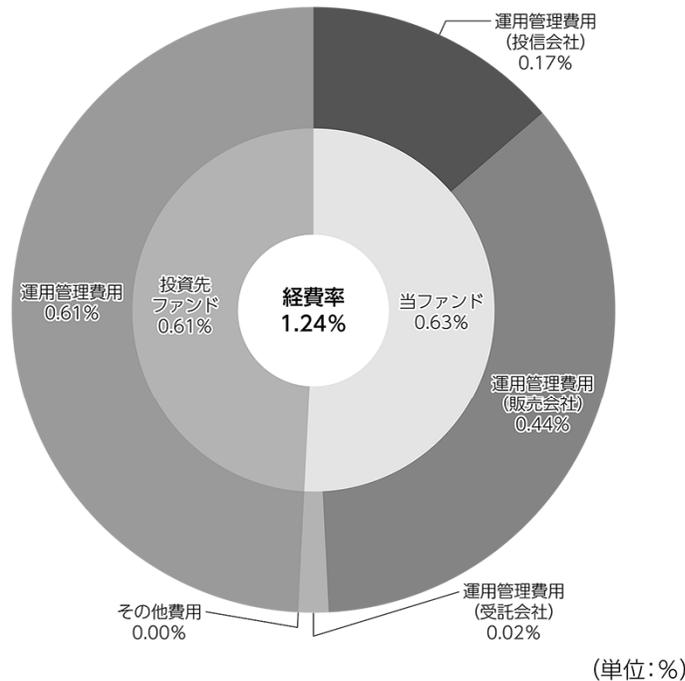
*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<年3%目標払出>

(参考情報)

○経費率 (投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。)

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額 (原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。) を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額 (1口当たり) を乗じた数で除した経費率 (年率) は1.24%です。



経費率(①+②)	1.24
①当ファンドの費用の比率	0.63
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61

(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券 (マザーファンドを除く。) です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<年3%目標払出>

○売買及び取引の状況

(2019年11月8日～2020年3月18日)

投資信託証券

銘 柄		第1期～第2期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンド・デキュメレーティングクラス6	口 32,230	千円 320,295	口 213	千円 1,807

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄		第1期～第2期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
	野村マネー マザーファンド	千口 98	千円 100	千口 -	千円 -

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月8日～2020年3月18日)

利害関係人との取引状況

<(年3%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)>
該当事項はございません。

<野村マネー マザーファンド>

区 分	第1期～第2期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 5,781	百万円 30	% 0.5	百万円 1,501	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

<年3%目標払出>

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2019年11月8日～2020年3月18日)

設定時残高 (元本)	設定元本	解約元本	第2期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 50	百万円 -	百万円 -	百万円 50	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2020年3月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第2期末		
		口数	評価額	比率
ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6		口 32,017	千円 263,403	% 98.6
合	計	32,017	263,403	98.6

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘	柄	第2期末	
		口数	評価額
野村マネー マザーファンド		千口 98	千円 99

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年3月18日現在)

項	目	第2期末	
		評価額	比率
投資信託受益証券		千円 263,403	% 97.2
野村マネー マザーファンド		99	0.0
コール・ローン等、その他		7,545	2.8
投資信託財産総額		271,047	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

<年3%目標払出>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第1期末	第2期末
	2020年1月20日現在	2020年3月18日現在
	円	円
(A) 資産	188,105,877	271,047,705
コール・ローン等	4,072,517	7,543,856
投資信託受益証券(評価額)	183,933,360	263,403,859
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,000	99,990
(B) 負債	1,825,796	3,851,815
未払金	794,898	1,999,161
未払収益分配金	914,773	1,587,926
未払信託報酬	115,536	263,351
未払利息	2	13
その他未払費用	587	1,364
(C) 純資産総額(A-B)	186,280,081	267,195,890
元本	182,954,795	317,585,358
次期繰越損益金	3,325,286	△ 50,389,468
(D) 受益権総口数	182,954,795口	317,585,358口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,182円	8,413円

(注) 第1期首元本額は50,000,000円、第1～2期中追加設定元本額は267,606,966円、第1～2期中一部解約元本額は21,608円、1口当たり純資産額は、第1期1.0182円、第2期0.8413円です。

<年3%目標払出>

○損益の状況

項 目	第 1 期	第 2 期
	2019年11月 8 日～ 2020年 1 月20日	2020年 1 月21日～ 2020年 3 月18日
	円	円
(A) 配当等収益	1,951,069	3,438,668
受取配当金	1,951,650	3,438,972
支払利息	△ 581	△ 304
(B) 有価証券売買損益	1,200,735	△56,284,393
売買益	1,200,735	239
売買損	-	△56,284,632
(C) 信託報酬等	△ 116,123	△ 264,715
(D) 当期損益金 (A + B + C)	3,035,681	△53,110,440
(E) 前期繰越損益金	-	2,120,710
(F) 追加信託差損益金	1,204,378	2,188,188
(配当等相当額)	(1,470,944)	(5,068,029)
(売買損益相当額)	(△ 266,566)	(△ 2,879,841)
(G) 計 (D + E + F)	4,240,059	△48,801,542
(H) 収益分配金	△ 914,773	△ 1,587,926
次期繰越損益金 (G + H)	3,325,286	△50,389,468
追加信託差損益金	1,204,378	2,188,188
(配当等相当額)	(1,470,958)	(5,068,047)
(売買損益相当額)	(△ 266,580)	(△ 2,879,859)
分配準備積立金	2,120,908	3,706,792
繰越損益金	-	△56,284,448

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2019年11月 8 日～2020年 3 月18日) は以下の通りです。

項 目	第 1 期	第 2 期
	2019年11月 8 日～ 2020年 1 月20日	2020年 1 月21日～ 2020年 3 月18日
a. 配当等収益 (経費控除後)	1,879,239円	3,174,008円
b. 有価証券売買等損益 (経費控除後・繰越欠損金補填後)	1,156,442円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,470,958円	5,068,047円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円	2,120,710円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	4,506,639円	10,362,765円
f. 分配対象収益 (1 万口当たり)	246円	326円
g. 分配金	914,773円	1,587,926円
h. 分配金 (1 万口当たり)	50円	50円

<年3%目標払出>

○分配金のお知らせ

	第1期	第2期
1万口当たり分配金 (税込み)	50円	50円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<年6%目標払出>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年11月8日～2020年3月18日)

項 目	第 1 期～第 2 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 23	% 0.226	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(6)	(0.060)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(16)	(0.159)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.008)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	23	0.227	
作成期間の平均基準価額は、10,040円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

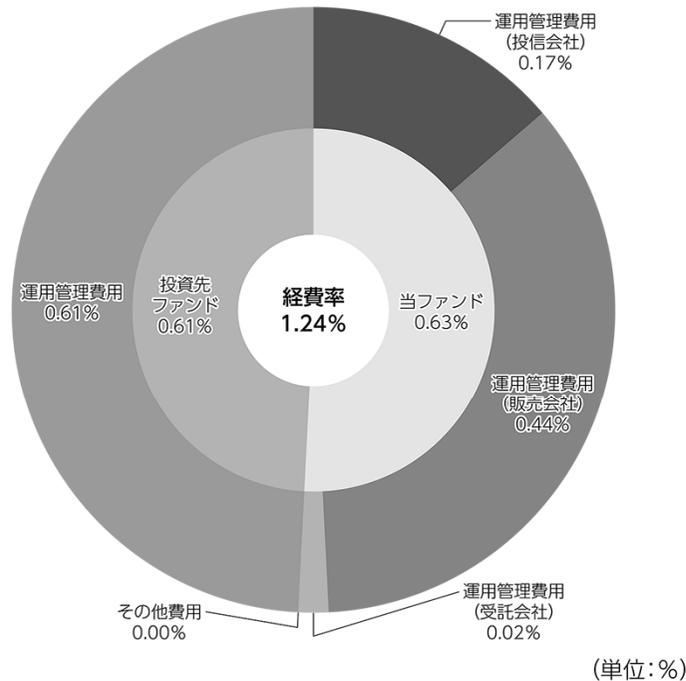
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<年6%目標払出>

(参考情報)

○経費率 (投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。)

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額 (原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。) を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額 (1口当たり) を乗じた数で除した経費率 (年率) は1.24%です。



経費率(①+②)	1.24
①当ファンドの費用の比率	0.63
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61

(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券 (マザーファンドを除く。) です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<年6%目標払出>

○売買及び取引の状況

(2019年11月8日～2020年3月18日)

投資信託証券

銘柄		第1期～第2期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンド・デキュメーティングクラス6	17,491	174,254	213	1,807

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第1期～第2期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	野村マネー マザーファンド	千口 98	千円 100	千口 -	千円 -

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月8日～2020年3月18日)

利害関係人との取引状況

<(年6%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)>
該当事項はございません。

<野村マネー マザーファンド>

区分	第1期～第2期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 5,781	百万円 30	% 0.5	百万円 1,501	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

<年6%目標払出>

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2019年11月8日～2020年3月18日)

設定時残高 (元本)	設定元本	解約元本	第2期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 50	百万円 -	百万円 -	百万円 50	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2020年3月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第2期末		
		口数	評価額	比率
ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6		口 17,278	千円 142,146	% 99.1
合	計	17,278	142,146	99.1

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘	柄	第2期末	
		口数	評価額
野村マネー マザーファンド		千口 98	千円 99

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年3月18日現在)

項	目	第2期末	
		評価額	比率
投資信託受益証券		千円 142,146	% 98.0
野村マネー マザーファンド		99	0.1
コール・ローン等、その他		2,862	1.9
投資信託財産総額		145,107	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

<年6%目標払出>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第1期末	第2期末
	2020年1月20日現在	2020年3月18日現在
	円	円
(A) 資産	152,039,720	145,107,704
コール・ローン等	2,227,222	2,861,608
投資信託受益証券(評価額)	149,712,498	142,146,106
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,000	99,990
(B) 負債	1,594,504	1,705,813
未払収益分配金	1,478,667	1,543,536
未払解約金	—	1,818
未払信託報酬	115,251	159,630
未払利息	1	5
その他未払費用	585	824
(C) 純資産総額(A-B)	150,445,216	143,401,891
元本	147,866,705	171,504,071
次期繰越損益金	2,578,511	△ 28,102,180
(D) 受益権総口数	147,866,705口	171,504,071口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,174円	8,361円

(注) 第1期首元本額は50,000,000円、第1～2期中追加設定元本額は121,963,071円、第1～2期中一部解約元本額は459,000円、1口当たり純資産額は、第1期1.0174円、第2期0.8361円です。

<年6%目標払出>

○損益の状況

項 目	第 1 期	第 2 期
	2019年11月 8 日～ 2020年 1 月20日	2020年 1 月21日～ 2020年 3 月18日
	円	円
(A) 配当等収益	2,107,401	2,231,961
受取配当金	2,107,950	2,232,026
支払利息	△ 549	△ 65
(B) 有価証券売買損益	1,179,146	△31,474,342
売買益	1,179,146	5,319
売買損	-	△31,479,661
(C) 信託報酬等	△ 115,836	△ 160,454
(D) 当期損益金 (A + B + C)	3,170,711	△29,402,835
(E) 前期繰越損益金	-	1,688,035
(F) 追加信託差損益金	886,467	1,156,156
(配当等相当額)	(706,194)	(1,269,626)
(売買損益相当額)	(180,273)	(△ 113,470)
(G) 計 (D + E + F)	4,057,178	△26,558,644
(H) 収益分配金	△1,478,667	△ 1,543,536
次期繰越損益金 (G + H)	2,578,511	△28,102,180
追加信託差損益金	886,467	1,156,156
(配当等相当額)	(706,275)	(1,269,670)
(売買損益相当額)	(180,192)	(△ 113,514)
分配準備積立金	1,692,044	2,216,332
繰越損益金	-	△31,474,668

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2019年11月 8 日～2020年 3 月18日) は以下の通りです。

項 目	第 1 期	第 2 期
	2019年11月 8 日～ 2020年 1 月20日	2020年 1 月21日～ 2020年 3 月18日
a. 配当等収益 (経費控除後)	2,033,396円	2,071,833円
b. 有価証券売買等損益 (経費控除後・繰越欠損金補填後)	1,137,315円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	886,467円	1,269,670円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円	1,688,035円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	4,057,178円	5,029,538円
f. 分配対象収益 (1 万口当たり)	274円	293円
g. 分配金	1,478,667円	1,543,536円
h. 分配金 (1 万口当たり)	100円	90円

<年6%目標払出>

○分配金のお知らせ

	第1期	第2期
1万円当たり分配金(税込み)	100円	90円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○(参考情報)親投資信託の組入資産の明細

(2020年3月18日現在)

<野村マネー マザーファンド>

下記は、野村マネー マザーファンド全体(2,993,478千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第2期末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	610,000 (610,000)	610,441 (610,441)	20.0 (20.0)	— (—)	— (—)	— (—)	20.0 (20.0)
特殊債券 (除く金融債)	1,460,000 (1,460,000)	1,460,544 (1,460,544)	47.8 (47.8)	— (—)	— (—)	— (—)	47.8 (47.8)
金融債券	130,000 (130,000)	130,040 (130,040)	4.3 (4.3)	— (—)	— (—)	— (—)	4.3 (4.3)
普通社債券 (含む投資法人債券)	800,000 (800,000)	801,000 (801,000)	26.2 (26.2)	— (—)	— (—)	— (—)	26.2 (26.2)
合 計	3,000,000 (3,000,000)	3,002,027 (3,002,027)	98.3 (98.3)	— (—)	— (—)	— (—)	98.3 (98.3)

* ()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	利 率	第2期末		
		額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円	
北海道 公募平成21年度第16回	1.44	10,000	10,003	2020/3/25
神奈川県 公募第172回	1.34	100,000	100,013	2020/3/20
大阪府 公募(5年)第117回	0.135	100,000	100,016	2020/4/28
福岡県 公募平成27年度第2回	0.162	200,000	200,113	2020/7/22
共同発行市場地方債 公募第85回	1.44	200,000	200,295	2020/4/24
小 計		610,000	610,441	
特殊債券(除く金融債)				
日本政策金融公庫債券 政府保証第32回	0.16	120,000	120,122	2020/9/16
日本政策投資銀行社債 財投機関債第73回	0.001	200,000	200,010	2020/3/19
地方公共団体金融機構債券 第12回	1.38	100,000	100,249	2020/5/28
阪神高速道路 第16回	0.01	200,000	200,011	2020/3/19
日本政策金融公庫社債 第68回財投機関債	0.001	200,000	200,002	2020/5/11
日本学生支援債券 財投機関債第51回	0.001	200,000	200,010	2020/6/19
東日本高速道路 第29回	0.18	140,000	140,007	2020/3/19
中日本高速道路 第62回	0.225	100,000	100,119	2020/9/18
西日本高速道路 第40回	0.005	200,000	200,012	2020/3/19
小 計		1,460,000	1,460,544	
金融債券				
商工債券 利付第779回い号	0.22	30,000	30,006	2020/4/27
商工債券 利付(3年)第211回	0.07	100,000	100,033	2020/8/27
小 計		130,000	130,040	
普通社債券(含む投資法人債券)				
関西電力 第482回	1.189	100,000	100,410	2020/7/24
北海道電力 第316回	1.164	200,000	200,578	2020/6/25
豊田自動織機 第30回社債間限定同順位特約付	0.001	200,000	200,004	2020/3/19
ホンダファイナンス 第37回社債間限定同順位特約付	0.001	200,000	200,004	2020/3/19
三井不動産 第38回社債間限定同順位特約付	1.497	100,000	100,004	2020/3/19
小 計		800,000	801,000	
合 計		3,000,000	3,002,027	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	第2期末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 199,998	% 6.5

*比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第17期（決算日2019年8月19日）

作成対象期間（2018年8月21日～2019年8月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純総資産額
		期騰	落中率			
13期(2015年8月19日)	円 10,206		% 0.1	% 44.7	% -	百万円 22,034
14期(2016年8月19日)	10,211		0.0	68.6	-	19,722
15期(2017年8月21日)	10,208		△0.0	64.0	-	17,754
16期(2018年8月20日)	10,206		△0.0	38.7	-	13,511
17期(2019年8月19日)	10,205		△0.0	59.3	-	8,458

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

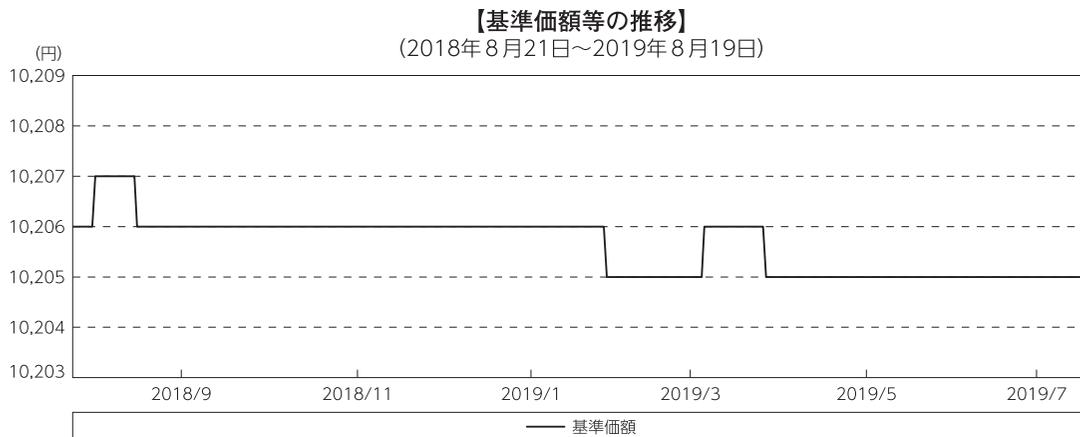
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2018年8月20日	円 10,206		% -	% 38.7	% -
8月末	10,207		0.0	40.6	-
9月末	10,206		0.0	52.5	-
10月末	10,206		0.0	53.1	-
11月末	10,206		0.0	41.5	-
12月末	10,206		0.0	51.0	-
2019年1月末	10,206		0.0	51.1	-
2月末	10,205		△0.0	55.7	-
3月末	10,205		△0.0	64.2	-
4月末	10,205		△0.0	54.0	-
5月末	10,205		△0.0	65.5	-
6月末	10,205		△0.0	61.8	-
7月末	10,205		△0.0	57.8	-
(期末) 2019年8月19日	10,205		△0.0	59.3	-

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、高水準にある企業収益や雇用・所得環境の改善継続等を背景に、緩やかな回復基調が続いたものの、海外経済の減速から輸出や生産に弱含みの動きもみられました。

このような中、日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、2019年4月には「政策金利のフォワードガイダンス」をより明確に示すため、少なくとも2020年春頃まで現在のきわめて低い長短金利の水準を維持することとしました。

マイナス金利政策のもと、T-Bill（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは、2018年9月まで概ね-0.1%台で推移し、10月以降は良好な円調達環境を受け海外投資家等により買い進まれ-0.3%台まで低下、その後期末にかけては-0.1%台まで上昇しました。また、無担保コール翌日物金利は期を通して概ね-0.06～-0.07%程度で推移しました。

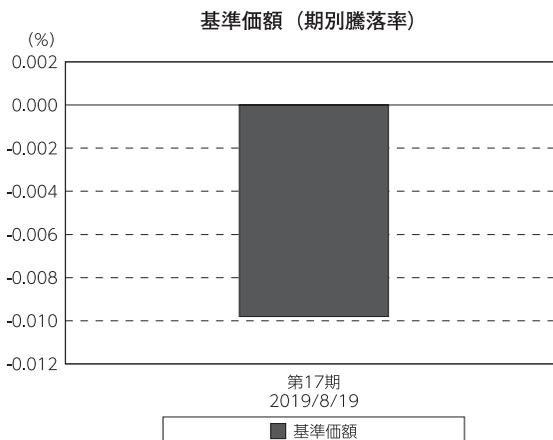
○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2018年8月21日～2019年8月19日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2018年8月21日～2019年8月19日)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	国債証券	6,812,723	6,812,701
	地方債証券	2,994,475	—
内	特殊債券	5,906,659	—
	社債券（投資法人債券を含む）	11,495,778	—
			(2,452,000)
			(7,940,000)
			(10,167,000)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分です。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

その他有価証券

		買付額	売付額
		千円	千円
内	コマーシャル・ペーパー	4,699,986	—
			(8,600,000)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2018年8月21日～2019年8月19日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		D C
		百万円	百万円			百万円	百万円	
公社債	百万円 20,396	百万円 1,141	% 5.6		百万円 -	百万円 -	% -	

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2019年8月19日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
地方債証券	1,156,000 (1,156,000)	1,157,903 (1,157,903)	13.7 (13.7)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	13.7 (13.7)
特殊債券 (除く金融債)	700,000 (700,000)	700,671 (700,671)	8.3 (8.3)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	8.3 (8.3)
金融債券	350,000 (350,000)	350,021 (350,021)	4.1 (4.1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	4.1 (4.1)
普通社債券 (含む投資法人債券)	2,800,000 (2,800,000)	2,804,925 (2,804,925)	33.2 (33.2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	33.2 (33.2)
合 計	5,006,000 (5,006,000)	5,013,521 (5,013,521)	59.3 (59.3)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	59.3 (59.3)

* ()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円	
大阪府 公募第330回	1.48	116,000	116,173	2019/9/27
大阪府 公募第331回	1.41	100,000	100,269	2019/10/29
兵庫県 公募平成21年度第23回	1.37	100,000	100,218	2019/10/18
静岡県 公募平成21年度第4回	1.56	100,000	100,007	2019/8/20
静岡県 公募平成21年度第5回	1.35	100,000	100,222	2019/10/18
広島県 公募平成21年度第3回	1.41	140,000	140,196	2019/9/25
福岡県 公募平成26年度第4回	0.135	100,000	100,016	2019/9/26
岐阜県 公募平成21年度第1回	1.35	100,000	100,256	2019/10/28
共同発行市場地方債 公募第79回	1.34	100,000	100,246	2019/10/25
広島市 公募平成21年度第2回	1.35	100,000	100,262	2019/10/29
鹿児島県 公募(5年)平成26年度第1回	0.153	100,000	100,034	2019/10/31
小 計		1,156,000	1,157,903	
特殊債券(除く金融債)				
日本政策投資銀行社債 財投機関債第46回	0.219	100,000	100,020	2019/9/20
日本政策投資銀行社債 財投機関債第67回	0.001	100,000	100,000	2019/9/20
日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第53回	1.38	400,000	400,478	2019/9/20
国際協力銀行債券 第16回財投機関債	2.07	100,000	100,172	2019/9/20
小 計		700,000	700,671	
金融債券				
商工債券 利付第771回い号	0.2	350,000	350,021	2019/8/27
小 計		350,000	350,021	
普通社債券(含む投資法人債券)				
中部電力 第492回	1.405	350,000	350,881	2019/10/25
東北電力 第452回	1.405	100,000	100,489	2019/12/25
九州電力 第423回	0.959	100,000	100,093	2019/9/25
北海道電力 第319回	0.514	550,000	550,281	2019/9/25
三菱東京UFJ銀行 第110回特定社債間限定同順位特約付	1.485	400,000	400,898	2019/10/16
三菱UFJリース 第26回社債間限定同順位特約付	0.441	200,000	200,224	2019/11/21
三井不動産 第37回社債間限定同順位特約付	1.493	100,000	100,484	2019/12/20
東京急行電鉄 第69回社債間限定同順位特約付	1.7	200,000	200,594	2019/10/25
東海旅客鉄道 第16回社債間限定同順位特約付	1.875	600,000	600,959	2019/9/20
電源開発 第28回社債間限定同順位特約付	1.474	200,000	200,017	2019/8/20
小 計		2,800,000	2,804,925	
合 計		5,006,000	5,013,521	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 499,996	% 5.9

*比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年8月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,013,521	59.3
その他有価証券	499,996	5.9
コール・ローン等、その他	2,944,648	34.8
投資信託財産総額	8,458,165	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年8月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,458,165,584
コール・ローン等	2,925,096,627
公社債(評価額)	5,013,521,293
その他有価証券	499,996,087
未収利息	7,780,208
前払費用	11,771,369
(B) 負債	4,506
未払利息	4,506
(C) 純資産総額(A-B)	8,458,161,078
元本	8,288,568,727
次期繰越損益金	169,592,351
(D) 受益権総口数	8,288,568,727口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,205円

(注) 期首元本額は13,238,234,160円、期中追加設定元本額は505,769,218円、期中一部解約元本額は5,455,434,651円、1口当たり純資産額は1.0205円です。

○損益の状況 (2018年8月21日~2019年8月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	46,233,836
受取利息	48,231,124
支払利息	△ 1,997,288
(B) 有価証券売買損益	△ 48,206,310
売買損	△ 48,206,310
(C) 当期損益金(A+B)	△ 1,972,474
(D) 前期繰越損益金	273,342,594
(E) 追加信託差損益金	10,418,721
(F) 解約差損益金	△112,196,490
(G) 計(C+D+E+F)	169,592,351
次期繰越損益金(G)	169,592,351

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末
	元本額
	円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	5,129,840,665
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家転売制限付)	2,050,866,611
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Dプライス(適格機関投資家専用)	424,221,200
野村世界高金利通貨投信	151,953,753
野村日本ブランド株投資(マネーボールファンド)年2回決算型	104,556,769
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーボール・ファンド)	96,909,215
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134
野村高金利国際機関債投信(毎月分配型)	49,354,623
ネクストコア	19,922,154

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村世界業種別投資シリーズ(マネーボール・ファンド)	10,607,461
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405
第12回 野村短期公社債ファンド	6,664,982
第9回 野村短期公社債ファンド	5,094,831
第2回 野村短期公社債ファンド	3,919,169
第1回 野村短期公社債ファンド	3,037,421
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(マネーボールファンド)年2回決算型	2,551,759
野村新エマージング債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	2,513,115
第5回 野村短期公社債ファンド	1,959,729

ファンド名	当期末
	元本額
	円
第10回 野村短期公社債ファンド	1,959,728
第11回 野村短期公社債ファンド	1,861,757
第3回 野村短期公社債ファンド	1,371,897
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	1,230,043
第4回 野村短期公社債ファンド	1,077,981
第6回 野村短期公社債ファンド	1,077,981
野村グローバルCB投信(マネーボールファンド)年2回決算型	996,807
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投信(円コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(円コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672
野村テンプルトン・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンプルトン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンプルトン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	983,091
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609
野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609
野村新世界高金利通貨投資信	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(円コース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(中国元コース)年2回決算型	982,608
野村アジアCB投信(毎月分配型)	982,608
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース)年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(中国元コース)毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607
野村日本高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,029
野村カルミニヤック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニヤック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 年2回決算型	980,297
ノムラ THE ASIA Bコース	979,912
グローバル・ストック Bコース	979,528
グローバル・ストック Dコース	979,528
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	946,340
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	774,485
第7回 野村短期公社債ファンド	686,093
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース) 毎月分配型	315,476
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース) 毎月分配型	277,875
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース) 年2回決算型	253,829
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	213,673
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース) 毎月分配型	123,377
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース) 年2回決算型	118,445
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,261
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(インドネシアコース) 年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(円コース) 毎月分配型	98,261
野村テンプレート・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,261
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,260
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,260
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	98,260
ノムラ THE EUROPE Aコース	98,117
ノムラ THE EUROPE Bコース	98,117
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049
ノムラ THE ASIA Aコース	97,992
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース) 毎月分配型	54,497
野村通貨選択日本株投信(中国元コース) 年2回決算型	51,703
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース) 毎月分配型	48,092
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース) 年2回決算型	43,905
野村通貨選択日本株投信(中国元コース) 毎月分配型	41,316
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース) 年2回決算型	36,381
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース) 年2回決算型	13,741
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース) 年2回決算型	9,826
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	9,826
野村DCテンプレート・トータル・リターン Aコース	9,818
野村DCテンプレート・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,808
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,805
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース) 毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース) 年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 年2回決算型	9,803
野村新興国高配当株トリプルウィング ブラジルレアル毎月分配型	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(円コース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(米ドルコース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(世界通貨分散コース)	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり) 毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース) 年2回決算型	4,908
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース) 毎月分配型	1,813

〇お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2020年3月18日現在)

年 月	日
2020年3月	－
4月	7、9、10、13、30
5月	1、20、21、29
6月	1、22、23
7月	－
8月	－
9月	－
10月	－
11月	－
12月	21、23、24、25

※2020年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。